

特定秘密保護法案の廃案を求めるアピール

政府が今臨時国会で成立を目指している特定秘密保護法案は、「不都合な真実を刑罰と選別によって国民の目から隠すための法案」です。そして、それは日本をアメリカと一緒に海外で戦争・武力行使、つまり多数の罪のない人々を殺戮する行為、を行う国家へと変貌させる極めて危険な一歩です。

私たちが知るべき情報が隠され、知られたくないプライバシーが知らないうちに国家に収集されてしまう、そのような秘密国家・監視国家は自由主義・民主主義・平和主義をもつ日本国憲法と相容れません。

本日、東京、大阪、愛知、福島、埼玉、富山、静岡、広島、和歌山、春日井など全国各地で特定秘密保護法案に反対する集会・デモ行進が行われています。

私たちは、全国の皆さんと連帯し、ここに特定秘密保護法案の廃案を訴え、多くの県民の皆さんに呼びかけます。ご一緒に廃案に向けて頑張りましょう！

2013年11月21日

「STOP！秘密保護法」大集会 in 宮城参加者一同